

平成30年7月25日  
四国地方整備局

## 道路に関する新たな取り組みの現地実証実験（社会実験） の実施について

- 国土交通省道路局では、道路に関して、法令等の改正につながるもの、先進的・斬新な施策について、当該施策を本格実施するにあたり、現地で市民等の参加のもと、効果や影響を確認するため、場所と期間を限定して試行・評価する現地実証実験を公募により平成11年度から実施しております。
- 平成30年度においても実験を実施する地域を公募し、四国地方整備局管内では、高知県中土佐町の実験が「実行可能性調査（FS※）タイプ」に採択されましたので、お知らせします。

※FS：Feasibility Study（実験計画の熟度向上や実験実施にあたっての課題を事前に把握するための調査）

申請団体	実験名	実験概要
高知県 中土佐町	クルーズ船寄港地観光に対応した道の駅「なかとさ」機能強化検討社会実験	道の駅「なかとさ」及びその周辺において、クルーズ船寄港地観光に対応した、外国人観光客のニーズに合ったわかりやすい道案内や、道の駅を拠点とした観光周遊ルートのご案内に必要な道路等の機能強化・運用の検討を行う。

- 社会実験については、以下のホームページをご覧ください。

<http://www.mlit.go.jp/road/demopro/index.html>

### <問い合わせ先>

四国地方整備局 道路部 道路計画課

課長 鈴木 大健  
◎課長補佐 黒口 貴弘

電話：087-811-8322（直通）

◎主な問い合わせ先